

7/25 2年

50代女性

教職員：優しい桃の味がして、美味しいジュースでした。

40代 女性

教職員：あっさりして暑いときに飲みやすいです。ネクターの味を予想していたので薄く感じました

20代 男性

* 福島県の食べ物は少し抵抗があったのですが、今日、実際に現地に行った先生の話聞いて、福島の人たちが必死で放射能を消す努力をしているのを知り、少しでも力になればいいと思ったし、周りの人に福島の桃は安全だと教えたいと思う。

* 福島県の人たちが大震災から今なお復興の活動をしているのを改めて知った。放射能による影響、桃の生育と安全について学んだが全国に伝えきれない福島のみなさん頑張ってください。私たち管理栄養士が力になれることを探し、先生同様に安全であることを全国に伝える応援をしたい。

* ピーチリキュール大好き！桃の涙も飲んでみます。

20代 女性

* Happy Peach プロジェクトで、先生方の取材や証明書のことを聞いて「食べても安全」と思いました。でも消費者、特に子供を持つ親は「本当に大丈夫なのか？」と思ってしまおうでしょう。管理栄養士になるために勉強しているので安全のエビデンスがある＝安全と理解しますが、一般の人は疑念を抱き続けているかもしれません。

解決策を模索したとき、まずどうして自分が先生方のお話を聞いて「安全」と思えたかを考えると、お話が「先生方自身の体験談」であったからです。次に「放射能＝危険」という思いから離れることです。日常生活でも我々は微量の放射線を浴びているのに、そういう情報を発信し知識を周知し、安全根拠がある＝安全＝食べてよいと受け入れやすくなるのでは。最も大事なことは「今被災地がどうなっているか」に関心を持つことです。私も殆ど無関心でした。先生のお話を聞いて福島の方の大変さが伝わってきました。多くの人に関心を持てば日本全体で協力し風評被害が減るのではと願います。

* 今回、先生の講義を聞いて、改めて福島の人々の努力はすばらしいものだと思います。

* 先生の講義で、検査とか細かくしていて証明書などがあると知り、一般の農産物よりもき

ちゃんと検査しているとわかり安心しました。農家の方がどれだけ大変かということがわかった。

*自分に何が出来るだろうと考えたが、直接福島県に行って何か力になるような事が出来るかというところでもない。でも、今回先生たちが PPT で教えてくれた事を色々な人に伝えることは出来る。まずは身近な人に話すところから始め、それがどんどんつながり広がればいずれたくさんの人に少しでも興味を持ってもらえると思う。

*桃ジュース飲みました。すごく濃厚で美味しかったです。桃を作れることに感謝、それを飲むことに感謝、一つ一つに感謝する大切さをあらためて感じました。「食」と関わっていく限りもっといろいろなことを学びたくさんの人に伝えられたらいいなと思います。

*2011年3月11日の東日本大震災の影響で、地震と津波だけでなく放射能までもが福島県の町に広がってしまい、特産品の桃も私たちが住む地域ではあまり食べられなくなりました。しかし私は、元々そんなに気にせず「福島県産だからやめておこう」ということではなく「福島県の方々が精一杯作ってくれたものなんだ」という考えでした。もちろん放射能は体に有害なので含まれていたら食べることが出来ませんが、福島県から出荷されている桃は何度も何度も検査され、その安全が証明されていることは、テレビや新聞などで聞いていたため、「それなら！」と思ったのがきっかけです。私の力ではどうすることもできないかもしれませんが、こうした少しのことでも被災者の方々にとっては喜んでいただけて、またそのことが少しでも復興の力になるのであれば、私は積極的にこうしたプロジェクトのようなことをしていきたいと思います。

また、今回のお話していただいた中井先生や野口先生のように実際に福島をはじめとする被災地に直接行って、その土地のものに触れることも大切なのではないかなと思いました。今回は福島県の桃を使ったお菓子作り、その桃に関わった各関係者の方々のお話など、貴重な授業体験ができてとてもよかったです。

*桃のジュースに桃の缶詰、とってもおいしく頂きました！福島の方々は震災前だと普通に売っていたものが、今では検査をして放射線が含まれていないのを確認してからじゃないと販売できなくて、すごく苦労されているのが伝わってきます。でも本当においしかったです！スーパーで普通に売れることを願っています。頑張れ！！福島！！私たちも何かさせて頂けたらします！本当に応援しています！！

*福島の風評被害については正直気にもしていなかったのですが、今回の話を聞いて、絶対に安全なのにスーパーには福島県産の農産物は置いていないし、テレビや CM などでもっと PR しないとダメだと思いました。パソコンの HP は一部の人しか見ていないので、

もっと大勢の人に知ってもらふ必要があると思います。

*福島県の農家が原発事故以来、風評被害の影響で安全な食品にも関わらず売れなくなり、苦しんでいる現状を知って、胸が痛くなった。福島県産とみると、原発事故のことを思い出してしまい、つい買うことを避けてしまっていた。でも今回のプレゼンを見て、福島県産の食品はすべて検査をきちんと受けて、安全が保障されたものだけが売られていることを知って、これからは安心して買おうと思った。

中国や検査を行っていない食品よりも進んで福島県産の食品を買う方が、安全で復興の役にも立て、農家を守ることで、福島のおいしいものを失わずにすむと感じました。

福島の人々は今も原発に立ち向かい、頑張っていることが伝わり、自分も少しでも力になれるように福島県産の食品を避けずに積極的に食べようと決めました。

*3.11 が起こった時のことは今でも覚えています。私は寝室で読書をしていて、「なんか揺れた？」とは思ったのですが、気のせいで済ましていました。読書を終えてテレビをつけた時の驚きは今でも忘れません。驚いたと同時に気のせいで済ましてしまったことを後悔しました。すぐに現状を知ったからと言って何かができたというわけではないのですが、何もしようとしなかった自分が嫌になったし、自分の危機感の薄さが危ないと感じました。なので、今私にできることがあるなら、何か手助けをしたいとは思っていたのですが、何をすればいいのかよくわかりませんでした。しかし、今回の先生の話聞いて、何とかして農業を再開しても商品が売れないという風評被害に悩まされていることを知り、まだ地震の被害は終わっていないだと思いました。

放射能の影響については、検査標準も一層厳しくなり、それをクリアしているものなら大丈夫だろうと考えているので、積極的に東北産のものを買おうと思いました。

まだまだ風評被害はなくなっていないのですが、諦めずに頑張ってください。私一人では大した助けにはならないかもしれませんが応援しています。

*福島県産というだけで今では福島県産の食品を買う人は少なくなってきている。放射能が原因で福島県産のものを食べると体に害が及ぶと思われている。

確かに害を加えるものはたくさんあったが、今売られているものは安全なものが多い。

でも人々はそれをあまり信じるのが出来ないのが現状だと思う。

正直、私自身も 100%体に害がないと思えるほど信用できないけど、福島県の復興のことを考えたら、そんなこと言わずに積極的に福島県のものも取り入れれば良いと思う。そして体に害はないということを広めるようにすることが大事だと思う。

*桃の恵みも缶詰もとてもおいしかったです。加工するには勿体ないほどおいしいと聞いたので、ぜひそのままの状態でも食べてみたいです。

テレビなどでは放射能によって汚染されていると報道されていましたが、安全をきちんと確認されているものしか市場に出回っていないこともしっかり知っています。

私たち消費者のために、今までしなくてもよかった安全性を確認するための手間をかけて下さってありがとうございます。ちゃんと安全性が確認されていることが証明されても、やはり福島県産というだけで敬遠される方もいらっしゃると思います。しかし、官能検査をしている仲間の様子を見て、私の周りにはそのことを気にしている人は一人もいませんでした。なので、このおいしい桃を作り続けてください。福島県の特産品として生の桃を売り出してもあまり売れないと聞きましたが、実際に食べたいと思っている人はたくさんいると思います。放射能のことを気にしている人は案外多くはないのではないかと思います。食べたくても福島県まで行くことが出来なかったり、手に入れたくても地元のスーパーなどには並んでいないのが現状です。仕入れる人が売れなかった時のことを考えて渋っているのかもしれませんが、私は一日でも早くスーパーであかつきが並ぶのを楽しみにしています。風評被害が早くなくなることと、福島県全体が早く安全な土地に戻ることを願っています。

*私はもともと風評被害を気にしてないけど、テレビや新聞などで取り上げられているのを見て、福島の方は被災して生活が苦しいのに、風評被害で一層生活が出来なくなってしまうと心が痛んだ。安心・安全で手間暇かけて作ってくれている作物をもっと多くの人に食べてもらいたい。先生の話聞いてこっちからお金や物資を送るだけではなく、東北の特産品を購入することが農家の人たちにとっても嬉しいことだと思った。100%桃のジュースは初めて飲んだけど、本当においしかった。ジュースでこんなにもおいしいのなら生の桃はもっとおいしいんだろうなと思う。

買い物に行って野菜や果物を買うときは東北の作物を買うように親にも言ってみようと思った。作物を作って、検査までしてやっと商品として売り出される。それを買おうとしないのは東北の方に対して悪いなと思う。たくさんの人にこのことを知ってもらわないと、買ってくれる人は増えないから、もっと知ってほしいなと思う。

*災害が起きてから、正直いうと福島県産のものは少し怖いというか、それだったら他県のものを買ったりしていたけど、今日の授業で考えが変わった。

思っていたより安全で大丈夫だということが分かった。農家をやめてしまったりする人もいる中、頑張って野菜や果物を作っている人がいることを聞いて、これから食べていきたいと思った。募金とかも大切だが、福島県産のものを買ったり食べたりすることで、役に立つんだと知った。

*2011年3月11日に東北で大きな地震が起きました。大阪にいた私でも揺れを感じるほどの地震でした。津波や土砂崩れなどでたくさんの方が亡くなりました。私にできるこ

とが何なのかわかりませんでした。募金をしました。その時に私はまだ高校生で被災地に行きボランティアをすることはできませんでした。最近では、まだ復興していないというニュースを見ているだけになっていました。

しかし、今回の授業で具体的な問題を知り、本当にまだまだ終わっていないということがわかりました。前まで普通に売られていた贈答用の桃が、風評被害により売られなくなってしまって、でもおいしい桃を味わってもらいたいという思いで手間なのに証明書などをもらっていてすごいと思いました。今の私にできることは、募金はもちろんですが、東北の状況を知り、東北の特産品をおいしく食べることで、東北のためになっているのではないかと感じました。

* 福島県の農家の方が風評被害で苦しんでいることを改めて認識し、考えることが出来た。もう風評被害などはないだろうと勝手に思い込んでいたので、まだまだ福島の人たちは苦しんでいることを知った。そして、私たちにできることは、その人たちの作っている農産品を購入することだということも知った。大きな地震があり、今でも苦しんでいる人たちがいることを薄々わかっていながら、他人事だと思っていた自分が恥ずかしくなった。福島の桃などを買って、少しでも力になればという気持ちになった。そして、福島の農産物は安全だということを周りの人たちにも伝えていきたいと思った。

* 福島の方々がどれだけ苦労しているのか痛感した。
みんなそれぞれの想いがある、頑張っている。私たちができる支援とは、福島の特産品を購入して、それを調理するなど少しずつ福島の農業者の人を助けることじゃないかと感じた。感じるだけで終わるのではなく、実際に行動すること。それこそが本当の支援になるのではないかと感じた。先生方が現地でお話を聞いて、それを **happy peach** プロジェクトとしてみんなに伝える。これも福島の支援につながる大事なものだと思います・本当に話を聞かせてもらってよかったです。

* 特産品である桃と会津の地酒がコラボしてできた。日本酒が苦手な人にも楽しんでもらえるように桃の甘みと純米酒のコクのバランスに気を遣っている。
2011 たわわに実った桃は、風評被害により人々に届かなかった。たくさんの涙を流し、涙を綴った物語の続きに桃の涙が誕生したことを知った。私たちは震災当初は募金したり、支援物資を送ったり目に見えた寄付をしがちだが、被災地を支える本当に大切な方法は、被災地で作られたものを共有したり現地に行って手を貸したりすることではないかと感じた。それも一時的ではなく継続することが大切だ。

* 福島産だけでなく、東北地方の生鮮食品がスーパーに並んでいるのを見たら、手を伸ばそうと思った。

- *福島は私たちが思っているよりも問題が多いただろうし、復興も大変だと思いました。小さな事しかできないかもしれないが少しでも力になりたいと思いました。どれだけ放射能検査をしっかりと行っても食べるか食べないかは個人の自由だし、難しい問題だ。
- *大震災をテレビでみて、少しでも力になりたいと募金もした。今立ち上がろうと頑張っている福島の桃、放射能を気にしている私たちだけれど、早く福島のおいしい桃をみんなが食べるようになってほしいと今日の授業で思いました。検査表も見せてもらい安心して美味しく食べました
- *福島の方があんなに苦勞して出荷しているとは思いませんでした。検査しているから安全だと思いました。
- *震災から 3 年も経っているのに、放射能で農産物が売れず皆さん苦勞なさっていることを初めて知りました。福島産の食材を売り場で見たら買おう！と思いました。これからも頑張ってください。がんばれ福島！
- *私は気にしていなかったけど、検査し安全が確認されても売れないのは悲しいです。でも授業で、安全性の確認作業を知り、安全安心がわかったので、美味しく食べてくれる人が増えるといいです。
- *私は福島産を避けてはいませんが、やはり気にする人がいるんだと思うと、どれだけ精密に検査しても風評被害に踊らされる人がおるんですね。でも安全安心をアピールして福島への偏見をなくさねばと思いました。あるブログで福島産の桃を食べるかという問いかけに、35.4%が食べない、破棄すると答え、福島産の桃が手頃な価格で販売されていたらという問いかけに 52.3%が買わないと答えました。破棄する買わないという人に福島産の桃は安全だと知ってほしいです。
- *私は福島産を気にしたことはありません。先生のお話を聞いて、福島の人の努力が素晴らしいと思いました。
- *先生方のお話を聞いて、福島ではそんな大変なことが起きているんだと知りました。桃を買って応援したい、頑張ってもらいたいと心から思いました。
- *今日の授業で福島の農産物と放射能検査について調べ、安全安心であることを確認できました。

* 福島の現状はニュースでしか見たことがなく身近に感じていませんでしたが、先生方の講義を聞いて、どれだけ大変なのかが実感できました。農産物が売れない現状、放射能の安全性測定のお話を聞き、私に何かできることはないかと考えました。福島産農産物の安全性がわかったので、積極的に購入したいともいました。私にできることは少ないですが少しでも力になりたいです。

* 風評被害は、前から気になっていたけどそんなに言わなくても・・・

* とてもおいしかった！福島県、応援しています！頑張ってください！

10代 男性

* 福島県の放射能の問題、風評被害についてのパワーポイントを見てとても考えさせられる内容であった。食に関わる自分たちだからこそ出来ることは絶対にあるし、思っているだけではなく行動しなければいけない。この問題はとても難しく何十年何百年も続く問題だと思う。放射能は特に厄介である、今は福島県すべてが汚染されているイメージだが、そうではないという事をもっと発信しなければいけない。福島県の人々がするより、自分たちが発信していかなければならない。と思っはいるが行動出来ていないので、食に関わる自分たちとして少しでもやっいていこうと思う。

* 全然気にしてません。

* 福島の皆さんは、自分が考えていた以上の努力をしていることを知って少しでも自分に出来ることをしたいと思いました。

10代 女性

* 先生がこのような活動をなさっていることに驚き、胸が締め付けられるお話だった。福島の方の思いを知ることができ感動した。自分にできることは、おいしくいただくことだと思った。

* 先生方のお話を聞いて、福島の現状を知ることができた桃のジュースも缶詰もすごくおいしかった。この現状を知ったからには私たちにできることは、美味しく食べること、この話をみんなに広めることだと思いました。

* 桃を買うことで福島が元気になれば買おうと思います。

* そのままの状態でも十分な桃が、他の産地に比べると低い価格帯で販売されているのを

何度か見かけたことがあります。放射能の国の基準をクリアした安全な桃でも売れず、結果加工品に回すしかないと知り悲しくなりました。今回の授業で福島の今の状態を鮮明に感じ取ることが出来ました。福島の風評がなくなるには、まだまだ時間がかかり、やはり中にはいくら基準をクリアしているかといっても心配に思う人もいます。だからこそ先生方の福桃プロジェクトのような活動が凄く大切だと思い、風評撲滅につながると思いました。

*野口先生、中井先生の福桃プロジェクトのスライドとお話からは、これまでニュースで見聞きしたどんな情報よりも福島の現状が伝わってきました。桃ジュースがとても美味しく「こんなにおいしいのに売れないのか」と私が思うくらいだったので桃を作られている油井さんはもちろん、他の多くの農家の方々は本当に様々な苦労をされているのだろうなと思いました。風評はなかなか消えないかもしれないけど、それに打ち勝つような方法はないのかと思います。その反面、先生方が話してたように「自分の子供には安全なものを」という親の気持ちもわかるのでとても複雑でした。福島の人たちはもう頑張り過ぎな程頑張っていると感じました。だからその頑張りに私たちのような人間が応え助け、頑張りを伝えることが大切だと思います。私ももっと関心を持って何か出来ればと思います。福島にも行きたいなと思いました。

*福島産と騒いでいたけど、ふつうに美味しく何ともありませんでした。風評というものは怖いなと思いました。風評で普通においしいものが全く売れなくなるのは残念です。私は風評に流されずしっかり自分で見て調べてから意見を言おうと思いました。私たちが進んで被災地の物を食べて安全でおいしいということを伝えていくべきだと思います。福島県の特産品を調べてみると知らなかったものがたくさんありました。食べてみたいと思いました。私は **Happy Peach** 福桃 P J に大賛成です。頑張ろう福島！頑張ろう東北！

*震災以来、原発事故の風評被害で福島県だけでなく東北の特産品が売れず苦労していると今回の授業で知り、改めてもっと被災地のことを考えるべきだと思います。私たちが何か発信していかないと復興は出来ないと思いました。

*私は、福島産ということで食べ物を拒否したことはなかったけれど、やっぱり正直少し不安はありました。だけど先生のお話を聞いて安心できたし、福島の方々の優しさが伝わってきました。福島に観光に行きたいと本当に思いました。桃農園、きれいな緑・・・素敵な場所だと感じました

*福島の桃を買うことで福島の人々が元気になれることを知りました。外国の桃を買うよ

り福島の桃の方が安心です。

*我々がこうして被災地の特産品を使ったお菓子を作ることで少しでも復興につながるなら、また違った特産品も遣ってお菓子を作りたいと思いました。

*福島の方が、桃を栽培して放射能を測定してから出荷することを知り、あきらめずにおいしい桃を作り続けることに感動しました。桃ジュースを飲んだ時、あの地震と原発事故があったところで作った桃のジュースを飲んでいるんだと感謝しました。

*今回のように放射能の説明を聞くと安全だと分かったけれどそれまでは不安や抵抗がありました。だからもっと多くの人に安全性を伝えて、福島産の農産物を買う人が増えたらいいと思いました。

*風評被害は最近 TV でも言われませんが、実際はまだ続いていることを授業で知りました。味は本当においしかったです。厳しい検査を受けた桃だから他のどの桃よりむしろ安全だと思いました。

*今回福島県の桃を使ったデザートを作りました。原発事故による放射性物質による環境・食品・人体への影響、福島産の食べ物が売れないと知りました。私がバイトするスーパーでもお客様から「これはどこ産？」と聞かれることがあります。私自身は特に産地は気にしていないのですが、気にする人が多いんだなと思いました。福島産桃ジュースを試飲しましたが、すごくおいしく安心して飲めました。桃の缶詰もとてもおいしかったです。今回わかったことは福島県で作られたものは安全で安心して食べられる、そしてとてもおいしいということです。今でも福島県産の食べ物を避けている人が少なくないと知り、その人たちに安全安心ということを我々からも伝えていきたいと思いました。

*今回福島産の桃を遣ってパフェと蒸しパンを作りましたが、先生のお話を聞いて安全安心がわかったし、とても美味しかった。

*福島の皆さん、これからも美味しい果物を作って私たちのもとに届けてください。ください！私は少し誤解していました。こんなに苦労しているにも関わらず頑張っているのを見てほんとに尊敬しました。頑張って元通りになるよう願っています。

*福島県に美味しい桃があるとは知らなかった。放射能の問題があるが、私は気にせず食べたいと思った。

*福島産の農作物が全て危険だと思っている人が多いのだと感じました。実際は安全でおいしいものばかりです。全国の人たちが安全だということに気づいてほしいです。桃も桃ジュースも美味しかったです！この前スーパーで、桃の良いにおいが広がっていて食べたくて買いましたが買いませんでした。次回は福島産だと買ってみたいと思います。

*福島の安全性については震災直後からずっと問われ続けている問題で、TVで安全だと報道されていても、100%信用できる訳ではありませんし、自分の目で確かめようにも、福島まではなかなか行けません。それならば100%信頼できるようになるまで食べなければ良いだけだと考えていたのです。福島の物はもう食べられないという考えの人がたくさんいて、福島の食べ物を買わない人の割合が高いのが現状だと思います。そうすると福島の人々の生活が厳しくなっていきます。心苦しい事ですが、やはり自分の健康、周りの人の健康を第一に考えると福島県産を選択することはなかなか難しいことでした。ですが、今回の授業で先生方という信頼できる人が福島に実際に安全性を確かめに行ってくださり、初めて安心して食べることができました。そして福島の人々の食べてほしいという思いを聞き、何か協力したいと感じました。私のように半信半疑という状態では食べないと選択する人が多いと思います。そのような人たちに福島県産の物を食べてもらうには、その人自身が福島に言ってその安全性を確かめるか、その人の信頼できる人に確認してもらうしかないと思います。そしてその安全だという情報をいろんな人に発信し、伝えていくことが福島に対する支援になると思います。私自身も家族や友人に、安全を確保するために福島はどんなことをしていて、どのように放射能汚染対策をしているかなど学んだことを伝えて福島の食べ物は安全なんだ食べても大丈夫なんだと広めて買ってもらうようにしていきたいと考えます。今回の実習で使用した桃ジュースと桃缶詰は本当においしかったです。

*もともと放射能汚染とか気にしていなかったけど、実際そういうものを食べるのは初めてだった。凄くおいしい桃ジュースや缶詰だった。少しでも早く福島の桃がたくさんの方が安心して食べられるようになればいいと思った。

*東日本大震災の影響でスーパーなのにおかれている野菜などの産地を気にする人が増えていますが、気にしていたら東北の復興につながらないのでこれからは東北の食材もちゃんと食べる、観光に行く、復興できていないところにボランティアに行くなどを今より増やしていくべきだと思います

*今回の授業で、福島の被災地農家の人たちがどれだけ大変な思いをしているのかを知って、私も積極的に被災地の食べ物を買って少しでも力になればいいと思った。

*桃のジュースとってもおいしかったです。果汁 100%ということで素晴らしいジュースで本当においしかったです！放射能など私たちが気にしている以上に福島の方は気を遣っているのだろうなと思いました。おいしかったです！

*テレビで福島の方が、知ってくれたり食べてくれたりすることで嬉しいという話を聞いて原発関係なく食べてみたくなりました。

*桃が濃くて美味しかったです。桃のジュースって珍しいから大阪でも売ってほしいです。

*ちょっと不安な気持ちとかあったけど、安全な事がわかってよかった。

*安全性についてあまり気にしていたわけではなかったけれど、いろいろ考えさせられて安心していいと感じた。

*桃のジュース美味しかったです！まるやかで、口に含んだとたん優しい味が広がりました。お店においてほしいくらいです！まだまだ風評被害がありますが、応援しています！頑張ってください！！

*桃が福島県の特産品だと知らなかった。福島産だからと避けてしまう人がどうしてもいると思う。けれども美味しさをアピールして偏見のないようにしたい。

*先日前中元に福島の桃をたくさんいただきました、その桃の値段を調べたらあまり被害を受けていない地域だったようですが、風評被害のせいで極端に値段が下落していました。

*今回福島の桃の缶詰を食べて本当に普通においしいと思いました。私は風評など気にせずなんでも普通に食べます。みんなが放射能を気にするのもわかりますが、自分で確認もせず決めつけるのは良くないと思いました。本当においしかったので頑張してほしいと思いました。先生有難うございました。

*原発事故があつてからなかなか作物が売れなくなった福島。風評を改善していくのは大変かもしれないけど、頑張してほしいと思います。

*私の家も農家ですが、もし放射能などが野菜や果物から検出されたらと思うと、今まで以上に過酷だなと思いました。いくら放射能が検出されないとしてもお客様は買ってくれないし、でも売れないと自分たちが苦しくなると思うだけで辛いです。しかし福島の農家の方々はそのような困難を乗り越えてこられたんだ、すごいなと思いました。

*東日本大震災があつてから、食品への影響が放射能によってたくさんあったことはニュースで見えていたけど、実際に先生の活動の話を知り、もっとリアルに大変さがわかりました。1つの食品を販売するのに、検査を経てからだを知り今回安心して食べました。放射能という言葉に恐れて食べない人が多いと思いますが、安全でおいしいことが分かりましたからみんな是非食べてみてほしいです。

*同じ日本にいるけど、原発事故後の福島の様子は全く知らなかった。少しでも役に立ち協力したいと思った。頑張ろう福島！

*福島の方々の大変さが伝わってきてあまり深く考えていなかったのですが、福島を応援する気持ちは大きくなりました。

*とても福島の人が苦勞しているのが改めてよくわかった

*福島県頑張ってもらいたいです

*つい最近食べた桃と同じ味で美味しかった

*甘味料等使用していないため、桃だけの自然な甘みでおいしかった

*果物大好きなので桃も大好きです！美味しい桃作り頑張ってください！

*前よりは少し安心出来たけどもっといろんな食品を食べてみたい

*桃のジュース、とても美味しかったです！！

*福島に観光にも行ってみたいと思いました

*とても美味しかった。安心した。

*福島の人が頑張っているのがよく伝わってきた

*前から特に気にしていなく美味しかったです

*これからは安心して福島の商品を買おうと思った

7/26 模擬授業

60代 男性

*教職員：場所によってはまだ不安が残る

60代 女性

*教職員（医療系）：桃ジュースはサラッとしているのにコクがあり美味でした。

桃缶が大変美味！natural peach を食べてるようでした。

50代 男性

*医師：先生の熱意が伝わってきました。放射能の安全性検査はこれからも続けていただき、より安心できるように国からも援助が出来るとうよいと思います。皆が関心を持ち続けることが大事だと思いました。

*会社員：特に福島産だからということは気にしたことはないです。もっと美味しいものが安く出回ってくればよいなと思います。

*教職員：西原理恵子画伯のように、「これからは酒も野菜も福島産だ」とまでは難しいかもしれないが（近場ですませるタチなので）出来るだけ福島産、東北産を食していきたい。だからといって反原発ではなく、原発の必要性を認識している。

50代 女性

*教職員：「安全」という検査を受けたシールなどがあれば買います。実は福島の桃が有名なのを知らず、岡山の桃をよく買っていました。でも福島のもとてもおいしいので近くのスーパーにあれば買いますよ！皮ごと丸ごと食べるのが大好きです。

*看護師：思ったより甘味があまりなかったが、濃厚でした。あっさりしていると感じた。放射能を測定したのも、どこまで本当なのか政府が調査してごまかしているのもあったような……。何を信じていいのか分からない、世の中を本当に。頑張ってもらいたい。

*主婦：福島とお聞きして、初めはすごく不安でしたが、不安感がなくなりました。今後の活動を頑張ってもらいたい。

40代 女性

*教職員：福島の安全性がよくわかりました。本当に身近で出来る応援を出来る一人になりたいです。福島ガンバレ！美味しい桃をいただきましてありがとうございました。

*主婦：とても甘くて美味しい桃をいただきました。原発問題がまだまだ不安を消してくれない今日ですが、先生のお話を聞かせてもらって、みなさんの気持ちと共に安心して美味しく福島の皆さんの気持ちと共に頂きました。これからも美味しい桃、地元を愛する気持ちを大切に頑張ってください。

*本日色々なお話を来て、大変な苦勞をされて桃を育てているんだなあと思いました。貴重なジュースをいただき有難うございました。おいしかったです。これからも頑張ってください。

*今は福島産の物が逆に安全なのかなと思います。生の桃を食べてみたかったです。

*鉄腕ダッシュでTOKIOが福島で農業をするダッシュ村をやっていたので、福島の農産物を応援しているので安心なのかと思いつつも、やはりどこかで不安になるところもあって、買うとき悩んで買っていなかった。これからはより安全だと思って買ってみようと思った。

*これだけ農産物を生産するのに努力なさっていることが分かりました。安心して買えます。

*甘くて美味しかった。頑張してほしい、買うことで応援になるなら購入したい

20代 男性

学生

*桃美味でした！前から何も気にしてませんでした、気にされている人にも食べていただけるように頑張りましょう！！

*めちゃめちゃおいしかった！！福島がんばれーーーー！！

20代 女性

学生

*ジュースは思っていたより濃厚でおいしかったです。福島の作物については、やはり放射能の話聞いて、少し不安に思いましたが、きちんと検査されているし、何より3年という長い期間ずっと作り続けているという話を聞いて、それだけ福島の桃をたくさんの人に食べてもらいたいという強い想いを感じました。試食させていただいてとても美味しかったので、食べないともったいないと思います。これからも作るの頑張してほしいと思います。

*とてもおいしかったです。

*とても美味しい桃とジュースをありがとうございました。桃本来の味がしっかりしていてとても飲みやすかったです。ごちそうさまでした。

*スーパーなどのお店であまり福島産の農産物は見かけないけれど、震災直後から比べると桃などで見かけることも増えたように思います。私自身は何も気にせず食べるけれど、まだまだ気にする人が多いことや出荷するまでには大変な苦労があるということが今回わかりました。応援したいという気持ちが強くなりました。

*美味しかったです。また機会があれば、自ら購入し家族にもすすめたいです

10代 男性

学生

*桃ジュース、とっても美味しかったです。放射能の基準値を下回ったのがとてもすごいことだと感じました。これからも福島の桃として美味しい桃を作ってほしいです。

*昔食べた桃よりおいしかったです。これからも頑張ってください。

*モモ、とてもおいしかったです。頑張ってください。

*風評被害を受けていながらも独自で対策し、セシウムを少しでも取り入れないようにしていて感動しました。応援しています。頑張れ福島！！

*頑張るとは言いません。ただこれからも美味しい桃を作り続けてください。

10代 女性

学生

*先生の伝え方がとてもわかりやすく熱心な姿が印象的でした。桃ジュースも美味しかったです。

*すごい桃が甘くておいしかったです。プレゼンテーションもわかりやすく面白かったです。福島県の方のお話で、すべてを受け入れるという話を聞いたとき、すごいなと思いました。

*初めて飲んだ感じの味だなと思った。苦勞して作られていることが凄く伝わってきました。桃が好きなので頑張してほしいなと思います。

*桃がとても甘くて美味しかったです！！これからも桃作りがんばってください！！頑張ろう福島！！応援しています。

*桃が美味しかったです。まだ批判されたりしている福島の特産品だけど、作っている人の気持ちを大切にしていきたいと思った。

*桃がとてもおいしかったです。これからも美味しい桃を作り続けるよう頑張ってください。

*桃、とてもおいしかったので何も不安とかありませんでした。

*安全な事が知れてよかった。全国のみんなにもわかってもらって福島の美味しい桃を食べてくれたら自分も嬉しい。

*福島の農産物について全く知らなかったのので、今回、桃をテーマにした講義を聞いて少し考え方が変わりました。改めて、食の安全性を伝えられる管理栄養士になりたいと思いました。

*桃のジュースは予想以上に味が濃く、美味しかったです。やっぱり放射能の影響が少し不安だったけど、今日の話聞いてちゃんと検査しているので安心できました。ありがとうございました。

*ジュースも本来のうまさというか甘みが加工されてなく、とてもおいしかったです。

*果物本来の優しい味がします。

*3年も経ってるのにやっぱり放射能は気になる。でも福島県も頑張っちょつとでもよい物を・・を聞いて、私は野菜とかもあまり気にせず買おうと思った。まだまだなくならない放射能。侮辱したような言葉などは絶対にいけないと思った。

*桃、美味しかったです。頑張ろう福島！！！！

*桃の香りや甘味がもう少しあってもいいんじゃないかと思います。後口はさっぱりとしていて飲みやすくおいしかったです。大変でしょうが、頑張ってください。応援しています。

*福島の特産品の桃がおいしかったです。桃の涙の説明を聞きました。いろいろな涙があって、立派なものが出来たと思います。

*福島原発問題の話はいまだにありますが、それに負けず復興しようとしている福島県の話などテレビで見たり聞いたりすると感動します。これからも頑張ってください。桃はとてもおいしかったです。ありがとうございました。

*原発問題に負けない、美味しい桃をこれからも作ってほしいと思いました。今回いただいた桃もとてもおいしかったです、また買おうと思います。

*桃おいしかった！

*今後も頑張ってください。

*桃、おいしかったです。

*すごくおいしかった！！

*福島の桃って初めてだったのですごくおいしかったです！！ストレートジュースもさっぱりして飲みやすく…福島大変そうだと改めて感じました。もっと福島を応援しようと思いました！

*福島は原発被害がすごくあったけれど、それだけで福島産の物は買わないということはありません。福島産でもおいしいものはたくさんあるし、検査もちゃんと受けているので安心です。と一つでも桃美味しかったです。私は沖縄に住んでいるんですが、周りにも「福島だから」と言ってる人がいたら「そんなことないよ」って言ってます。沖縄でも販売してほしいな！いろいろ大変だと思いますが頑張ってください。

*震災があってから、あまり福島のものを買わなくなっていたけど、安全だとわかったので買いたいと思います。

*桃はとても甘くておいしかったです。最初は福島県の桃で原発事故などの放射性物質とか付いてないかなと思っていただけ、安全性を確認して出荷しているんだとわかった。

*地震で大変な被害にあったのに、辛いことに負けず桃の栽培に力を入れたのは、素晴らしいことです。桃ジュースはとても美味しかったです。桃は最高です！！これからも頑張ってくださいね。

*おいしかったです。みんなにも安全だということを知ってもらいたいです。頑張ろう福島！！

*スーパーで福島産の食品があっても気にせず買って食べても大丈夫なんだと安心しました。

*ニュースとかみていて凄く嫌がっている人とか悪く見ている人たちがいると思うけど、福島県の方たちが努力して心をこめて安全な桃を作りをしていることが凄くわかったし、自分たちの元へ出てきているものは、そうやって努力が積み重なった凄く安全で美味しいものだとなりました。それを無駄にしてしまうのはすごく残念ですしもっと安全だということが広まってほしいです。

【あとがき】

福島視察のレクチャーPPT後に、福島産桃 100%ジュース「桃の恵み」と福島産桃の「桃缶詰」の試飲試食をしていただき、官能検査と感想を書いていただきましたが、桃缶詰は空き缶や安全検査表もお見せし説明もし、会場に展示していましたが、本当に美味しく、自然な甘みと色に仕上がっており、Natural Peach と勘違いして、多くの参加者が「桃が美味しかった」と記していました。

7/27 OC調理実習 (Happy Peach パフェ、桃ジュース官能検査)

60代 男性

教職員：福島を食からサポートするのは素晴らしいと思います。以前に「までい」の農業が福島の農業のキャッチフレーズと聞いたことがあります。がんばってください！

60代 女性

教職員：正確な情報の提供を望みます。福島復興を願い頑張ってほしいです。

40代 女性

専業主婦：大学の先生がこのようなプロジェクトにも取り組んでいることを今日初めて知りました。とても良い取り組みだと思いますので私も応援したいと思いました。

教職員：すっきりしたジュースで飲みやすい。原材料が桃と酸化防止剤だけというのもシンプルで良いと思う

10代 男性

学生

*桃が甘くてとても美味しかったです。もっと飲みたいです。

*非常に美味しかったです。頑張ろう福島！！

10代 女性

学生

*私も地震の後、福島物は食べないようにしていました。多分事件後、福島物を口にしたのは初めてです。とてもおいしかったです。これからはこの不安も少しありますが、すごくおいしかったので取り入れようと思いました。これからも頑張ってください！！

*私はあまり福島だから危険かもしれないと考えたことがなかったので、抵抗はありませんでしたが、今回の講義を聞いてそう思う人がいるのだと気付きました。桃の恵み、とてもおいしかったです、

*話を聞いたときは飲むのがいやだなと思ってたけど、先生がちゃんと見て大丈夫だって言ったので飲んでみて凄くおいしかったです。

*前からそこまで気にしていませんでしたが、今日の講義を聞いて心配しなくてもいいなと思いました。ジュースは美味しかったです。

- *桃はとても好きなので、安心して食べられるのはとても嬉しいです。
- *安全といわれたけど少しまだ不安で少ししか飲めませんでした。
- *私はあまり桃が好きではないけれど、飲んでみたら凄くおいしかったです。
- *桃ジュースは濃くてとてもおいしかったです。
- *桃の味がおいしかったです。また飲みたいです。

【あとがき】

福島視察のレクチャーPPT後に、福島産桃100%ジュース「桃の恵み」と福島産桃の「桃缶詰」の試飲試食をしていただき、官能検査と感想を書いていただきました。その後その桃ジュースゼリーや桃缶詰、ピーチリキュール「桃の涙」を用いたHappy Peach パフェ実習を実施しましたが、桃缶詰は空き缶や安全検査表もお見せし説明もし、会場に展示していましたが、本当に美味しく、自然な甘みと色に仕上がっており、Natural Peachと勘違いして、多くの参加者が「桃が美味しかった」と記していました。